


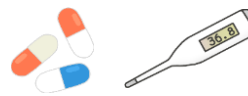









入院から退院までのおおまかな経過について(旭川脳神経外科循環器内科病院 大腿骨入院診療計画表)

説明日: 年 月 日 説明者: _____ 本人様(家族様)サイン: _____

経過	～2週間	1～3ヶ月		退院1ヶ月前
医師	<ul style="list-style-type: none"> 診察や検査を行うほか、治療計画やリハビリ計画を立て、患者様の意向を確認します。 また一般病棟から回復期リハビリテーション病棟への移動も検討します。 	<ul style="list-style-type: none"> 医学的な管理のほか補装具の検討を行います。また病状や予後の予測修正などを行います。 	<ul style="list-style-type: none"> 医学的な管理を行います。 補装具の検討を行います。 病状や予後の予測修正などを行います。 	<ul style="list-style-type: none"> 退院後の病状管理指導を行います。 
看護師	<ul style="list-style-type: none"> 情報確認を行い、医師の指示の下で病状管理を行います。全身状態の管理とともに最適なケアを行います。 	<ul style="list-style-type: none"> 病状管理を行い看護計画を再検討します。 病棟での日常生活動作向上のための援助を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> 病状管理、看護計画を再検討のほか外出、外泊の調整を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> 退院後の健康管理について説明します。
リハビリ PT() OT()	<ul style="list-style-type: none"> リハビリ各部門の担当者が患者様の状態を評価し患者様の状態に合わせてリハビリを実施します。 例)理学療法士→寝返りや座る練習、歩く練習等 作業療法士→実際の生活に即した動作練習 	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活動作の自立に向けた練習を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> リハビリ訓練、外泊、外出の指導を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> 退院後の生活を踏まえた訓練、生活指導を行います。また必要に応じて家屋調査や住宅改修のアドバイスを行います。 
相談員 MSW ()	<ul style="list-style-type: none"> 家族情報、入院前生活歴などの情報収集を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> 退院後の生活の場所を伺います。 介護保険サービスの説明と申請方法について説明します。 	<ul style="list-style-type: none"> 在宅における介護サービスの説明を行います。 退院後の計画について確認します。 	<ul style="list-style-type: none"> 介護認定、身体障害者手帳申請の調整をし退院の調整をします。(転院、施設入所など)
カンファレ		初期カンファレンス	定期カンファレンス	退院前カンファレンス

目標	◎転倒を予防する ◎合併症を予防し、残存筋力の低下、関節の拘縮を予防する ◎早期歩行獲得を目指します	退院・転院基準	病状安定を条件として	
			I:【自宅退院基準】 ・外来で通院が可能 ・セルフケアが自立、または家族介護により在宅生活が可能。	II:【施設入所基準】 ・セルフケアに介護を要するが家族による介護が困難
			